

子どもたちを放射能から守りたい！！

『福島県で被災した青年の想い』

話 佐藤健太さん

被災地の福島県飯館村に、子どもや若者・村民の将来を守るために、活発に活動している佐藤健太さんという若者がいます。彼の活動は、「NHKクローズアップ現代」や「ニュースZERO」でもとりあげられました。

今回は福井にきていただき、今の福島の実状や、子ども達を守ることについて、お話をお聞きします。貴重なお話です。ぜひお誘い合わせてお越しください。

日時 12月6日(火) 14:00～17:00

場所 おけら牧場ラーバンの森

坂井市三国町陣が岡26-10-15 TEL 0776-82-1834

会費 1000円(資料代 200円+佐藤さんカンパ金)

主催 佐藤健太氏の話聴く会

(連絡先 090-3292-9029 中野)



佐藤健太さん

1982年福島県飯館村生まれ。

原発事故後、早くから子どもや若者の早期避難を求めTwitter等で訴え続けています。「負けねど飯館！」の常任理事をし、村民の健康や生活を守るためにも、被曝量の手掛かりとなる手帳「健康生活手帳」の作成を村役場に持ちかけ実現しました。

飯館村の保育園で、新鮮な果物が足りないと聞けば、自腹を切って調達。

村の教育委員会が主催した、中学生のドイツへの保養旅行にも同行。なかなか本音を言わない中学生が、一緒に旅をするうち「私、将来赤ちゃんを産めるのかな」「僕は内部被曝しているんだろ。どうなるんだろう」といった本音を語り始めました。子ども達にとって、頼れるお兄さんである佐藤さん。ますます活動から離れられないと語っています。



今福島で何が起きているか？

ガラスバッチという言葉を知ったことがあるでしょうか？福島で子どもたちがもたされている放射線の線量計です。しかし、線量計とマスクは報道していますが、もっている子どもたちも保護者も線量を知ることはできません。危険な場所においても警告音もでません。学校で担当の人が定期的に集めてデータを収集します。子どもたち親たちには、ただ、「危険か安全か」が通知されるだけです。福島で起きている多くのことを私達は知らないことが多いのではないのでしょうか？

今回、福島から佐藤健太さんに来ていただいて、語っていただきます。聴きましょう。福島の実を、福島の実を。

今回の佐藤さん講演予定

一人でも多くの方に佐藤さんのお話を聴いてもらいたいと思います。

下記でも佐藤さんのお話を予定しています。

お近くにお知り合いの方がいらしたら、ぜひご紹介下さい。

1 2月6日 福井市研修センター

日時 12月6日 19:00~21:00

場所 福井市研修センター 会議室

福井市文京6丁目8番18号 TEL 0776-21-1120

資料代 ¥200円

主催 ただ人の会（佐藤さんの話を聴く会問い合わせ先 090-3292-9029 中野）

1 2月7日 加賀市アビオシティ

日時 12月7日 10:00~12:00

場所 加賀市アビオシティ研修室（JR加賀温泉駅前）

加賀市作見町ルー25-1

資料代 200円

主催 佐藤健太氏の話を聴く実行委員（連絡先：0761-74-0508 光闡坊 佐野明弘）

1 2月7日 光闡坊（加賀市）

日時 12月7日 19:30~21:30

場所 光闡坊（こうせんぼう） 加賀市山田町西山田町カー53（西山田町公民館近く）

資料代 200円

主催 佐藤健太氏の話を聴く実行委員（連絡先：0761-74-0508 光闡坊 佐野明弘）

おけら牧場地図

